



# 門田 淳 議員 … 5 件の一般質問

## 新幹線倶知安駅開業を見据えたまちづくり

### 町長：連携を図りながら取り組んで行く

**門田** ①在来線のあり方について、まちとして、いつ判断するのか。

②駅前通り、駅周辺整備  
中心市街地活性化基本計画、都市計画マスタープランをどう関連づけて整理していくのか。  
③新幹線工事と在来線の進め方について。

**町長** ①北海道新幹線並行在来線対策協議会の場で早期判断を提案していく。

②新幹線まちづくり検討委員会からの駅前通りのあり方についての中間報告を議論の土台として活用させてもらう。

③北海道新幹線の倶知安駅については、現位置での建設となり、おおよその位置関係は旧胆振線上に新幹線、その西側に在来線が配置されると聞いている。

**門田** 駅名について、いち早く進めていくのか。

**町長** 取り組み方法をこういう形で進めていきたいということ。

提言していきたい。

### 統合保育所について

**門田** ①統合保育所の開所は、4月なのか8月なのか。

②現在、保育所・幼稚園に通っている子どもを持つ保護者を含めた町民への説明会は、  
③統合保育所準備室に人員を増やすべきではないか。

④開設に当たり何人の保育士が足りないのか。正規(保健師を含む)と臨時職員(看護師を含む)を、いつ、何人募集するのか。

**町長** ①開所は、平成30年4月に開所する。②今定例会後、6月末あるいは7月の第2週に保護者向け説明会を開催するよう準備を進めており、説明会には、3幼稚園の園長を交えて開催するよう調整中である。

③現在の係員が受け持つ事務量を鑑みて、増員を検討している。  
④現在、正規職員の保育士は17名、子育て支援センターの係長1名となっており、保育所で保育に従事している保育士は16名である。

幼保再編支援基本方針においては19名となっており、方針に基けば3名の補充が必要となる。

現保育所において、保健師、看護師等は配置されていないが、新しい保育所においては保健師1名、看護師1名を配置する予定である。

**門田** 待機児童解消のためには、臨時保育士、パート職員、調理師等、有資格者や経験を積んだ職員の安定した雇用が必須と考えられるが、1年更新により3カ月の期間を空けるため、日々雇用などの不適切な対応がされている。

雇用される臨時職員はその期間、社会保険、雇用保険に加入されず、通勤手当なども支給されないなど、不利な条件を受け入れている状況である。その対応については、

**町長** 調整をしながらしっかりと進めていく。

**門田** 一時預かり事業、病児保育に関してもしっかり取り組んでいくのか。

**町長** 今後、内部でどのように進めるかは、検討中。

### 合同墓地について

**門田** 現状の調査や分析も踏まえて合同墓地についてはどう考えているのか。

**町長** 次年度の設置に向けて検討を進めている。

**門田** 関係団体との協議は、

**町長** お墓にかかわりのある団体、とりわけ町内で墓地や納骨堂を運営する宗教団体関係者の皆さんからもご意見を伺いながら取り進めていきたい。



地域おこし協力隊員

### 地域おこし協力隊

**門田** 地域おこし協力隊の今後の目指すべき姿について。

**町長** この地域での活動にやりがい、愛着を感じ、将来この地域の担い手として定住・定着に向け、目的・目標を見失わないよう、地域と一体となった支援をしていきたい。

\*その他にふるさと納税に関する質問をしました。